

令和5年度 北海道大学水産学部附属練習船おしよろ丸 教育関係共同利用（学生個人応募）の募集

文部科学省教育関係共同利用拠点である練習船おしよろ丸において、本学学生が実習を行う航海への乗船を学生個人単位で応募し、本学学生と同等同質の実習を受講すると共に、受講した実習科目を所属大学での単位に振り替える仕組み（以下「学生個人応募」という。）を開始します。

1. 募集する航海及び本学の授業科目名・募集人数 :

実習1「海洋資源科学洋上実習」

1-1. 第148次航海（令和5年9月13日～9月18日）

- ・水産学部海洋資源科学科3年生向け専門科目「海洋資源科学洋上実習I」と混乗、函館乗船・東京下船、募集人数4名まで。
- ・過去におしよろ丸等の大学練習船への乗船経験のある学生向けの航海です。

1-2. 第149次航海（令和5年9月20日～9月25日）

- ・水産学部海洋資源科学科3年生向け専門科目「海洋資源科学洋上実習II」と混乗、東京乗船・函館下船、募集人数4名まで。
- ・過去におしよろ丸等の大学練習船への乗船経験のある学生向けの航海です。

※各授業科目の詳細については本学シラバスを参照願います。

2. 応募資格 : 国公立大学等の学生（ただし本学学生を除く。）

3. 提出書類 : 乗船申込書（指定様式） 申込理由書（様式任意） 学生生活に関わる保険への加入を証明する書類（様式任意）

4. 提出先 : 函館キャンパス事務部船舶担当 senpaku@fish.hokudai.ac.jp ※電子メールに「3. 提出書類」の書類を添付して送信してください。

5. 申込期限 : 令和5年7月14日（金）【締切厳守】

6. 応募条件 :

- A. 本乗船によって、所属大学の単位（あるいはその一部）として所属大学が認める見込みのある場合においてのみ、乗船が許可されます（単位として認められる科目がないと、応募しても乗船は許可できません）。

応募者は事前に単位認定可能か所属大学指導教員または教務担当部署等へご相談いただき応募願います。単位認定の可否については必要に応じて本学担当者か

ら直接所属大学指導教員または教務担当部署へ確認を行う場合があります。

- B. 学研災等の学生生活にかかわる保険に加入しており、その加入を証明できること
(例：学研災加入時に郵便局への払込済み書類の写し、または所属大学が学研災への加入を確認したことを証明する書類(書式任意)、または大学生協総合共済等の、おしよろ丸のような漁船乗船時にも傷害保険が適用される保険への加入証の写し等)。

7. 審 査 : 本学「おしよろ丸共同利用協議会」において審査し、採否を決定します(応募者多数の場合等、応募しても乗船できないことがあります)。

8. そ の 他 : 必要経費(食事代、事務手数料(シーツ代等)、並びに乗下船場所までの往復旅費)は応募学生の自己負担となります。
現在、本学練習船では「練習船での感染症等への対応について(通知)」に基づき船内感染症予防対策を実施しています。